

ccNSO関連報告

第48回ICANN報告会

2017年4月20日 株式会社日本レジストリサービス(JPRS) 高松 百合 takamatsu@jprs.co.jp



ccNSO/ccTLDに関連する主な会合

3月14日(火)	-ccNSO Members Meeting Day 1
3月15日(水)	-ccNSO Members Meeting Day 2 -ccNSO Council Meeting



ccNSO members meeting agenda

- Day 1 3月14日

09:00 - 09:30	Introduction to the ccNSO Members' Meeting
09:30 - 10:30	ccNSO Working Group Updates
11:00 - 12:00	Joint Session ccNSO-GAC
12:00 - 12:45	Session with ccNSO appointed ICANN Board members
14:00 - 15:00	Joint Session ccNSO-ICANN Board
15:15 - 16:00	Policy Development Process Session
16:00 - 16:45	ICANN Update
17:00 - 18:30	Legal Session Topic: law enforcement in the DNS



ccNSO members meeting agenda

- Day 2 3月15日

09:00 - 09:30	Accountability Framework (AF) and Exchange of Letters (EoL)
09:30 - 10:30	Update by the Regional Organisations
11:00 - 12:45	Update and next steps ICANN Accountability
13:45 - 15:00	ccTLD News
15:15 - 16:15	Customer Standing Committee (CSC) & Root zone Evolution Review Committee (RZERC)
16:00 - 16:45	PTI Update
17:00 - 18:00	ccNSO Council meeting



ccNSO会合での話題(1/6)

- (1) delegation, revocation, retirementに関連 したPDP*について
- retirement, revocation, delegationという用語は Fol(Framework of Interpretation) WGにて定義済み
 - a. retirement:委任終了(TLDがなくなること)
 - b. revocation:解約(TLDレジストリの権限を取り消すこと)
 - c. delegation:委任(TLDレジストリとしての権限をもつこと)
- 各対応についてプロセスを明確にすることとなった
 - a.は今までプロセスが存在せず
 - b. と c. は実態として実施されてきたが、実施内容の正しさを確認する(レビューする)プロセスが存在せず

* PDP…ポリシー策定プロセス



ccNSO会合での話題(2/6)

- 検討内容
 - ① ccTLDのretirementのプロセスの定義
 - ② revocation, delegation, retirementに関するプロセス 実施のレビュー方法の定義
- 今回のICANN会合での決定事項
 - ①、②の順に検討を行う
 - それぞれワーキンググループ(WG)を構成し、 1つのPDPとして検討する
- 今後の流れ
 - WGのメンバーを募集(期日:2017年4月28日)



ccNSO会合での話題(3/6)

- (2)ccNSO評議委員会 Chair, Vice Chairの再任
- ccNSO 評議委員会(*)のChair およびVice Chair の任期満了
- ccNSO評議委員内の推薦・投票により決定。結果として今まで同様の体制で継続することとなった。
 - Chair
 - Katrina Sataki(.lv: ラトビア)
 - Vice Chair
 - Demi Getschko(.br: ブラジル)
 - Byron Holland (.ca: カナダ)
 - (*) 5つの地域及び指名委員会から3名ずつ選出された、計18名の委員によって構成



ccNSO会合での話題(4/6)

(3)TLD-OPS 関連の活動紹介

- TLD-OPSとは
 - インシデント解決のためのレジストリ間での連携のためのコミュニティ
- 活動状況
 - 現在は専用のメーリングリスト(ML)での活動が中心
 - MLには187のccTLDが登録。(IDN ccTLDを含む)
 - ICANNコペンハーゲン会合中にWorkshopを実施
 - 参加者55名(ASCII ccTLD35, IDN ccTLD 11、他)
 - テーマ: DDoS攻撃を見抜き、その影響を軽減するためにTLD-OPSメンバー間でどのように連携するか
 - 内容:インシデント対応経験の共有、議論、アイデアの共有



ccNSO会合での話題(5/6)

- 今後の課題
 - ML運用プロセス(メンバ追加/削除、セカンダリ用のメールアドレスの登録)等の整備
 - アフリカ・ラテン地域からの参加ccTLD増加



ccNSO会合での話題(6/6)

- (4)ccNSO評議委員会 Chair, Vice Chairの再任
- ccNSO 評議委員会(*)のChair およびVice Chair の任期満了
- ccNSO評議委員内の推薦・投票により決定。結果として今まで同様の体制で継続することとなった。
 - Chair
 - Katrina Sataki(.lv: ラトビア)
 - Vice Chair
 - Demi Getschko(.br: ブラジル)
 - Byron Holland (.ca: カナダ)
 - (*) 5つの地域及び指名委員会から3名ずつ選出された、計18名の委員によって構成



その他ccTLDに関連した話題

- TLDにおける2文字コード及び3文字コードの 扱いについて
 - 背景
 - ccNSOとGNSOを中心としたSO/AC合同のワーキング グループが形成され議論を実施
 - ICANN会合にてccNSOメンバー内で見られた共通 認識
 - 2文字コード: 現状同様、全ての2文字はgTLDとしての利用を認めない
 - 3文字コード:国名・地域名に関する定義は、ISO 3166-1 alpha3に委ね、ICANNで決定すべきではない